

ソーシャルワーク概論

[講義] 第3学年 後期 選択 2単位

《履修上の留意事項》面接授業のみ実施

《担当者名》 福間 麻紀(看) 佐藤 園美(看)

【概要】

ソーシャルワークの概要を理解するために、ソーシャルワークの歴史的な背景、基本的な知識や技術を学ぶ。さらに、現在ニーズの高まっている精神保健分野と教育分野のソーシャルワークについての理解を深める。

【学習目標】

ソーシャルワークの専門的な役割や機能をとらえるために、歴史的背景、基本的知識・技術について理解する。
精神保健福祉領域におけるソーシャルワーク実践を理解するために、特徴的な知識・背景、歴史的経過を知る。
スクールソーシャルワークの意義を知り、実践の目的、役割、支援方法について理解する。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	ソーシャルワークとは何か	ソーシャルワーク支援の事例を通して、ソーシャルワークの専門性を理解する。 ソーシャルワークの価値と倫理について学ぶ。	福間 麻紀
2	ソーシャルワークとは何か	ソーシャルワークの目的、役割、基本的な支援方法を学ぶ。 ソーシャルワーカーとカウンセラーの専門的な視点とアプローチ方法の特徴について知る。	福間 麻紀
3	精神保健福祉とは何か	日本の精神保健福祉の現状について学ぶ。 精神保健福祉士の役割について知る。	佐藤 園美
4	精神保健福祉の歴史	日本の精神保健福祉の現状について理解を深めるため、日本の精神保健福祉の歴史について学ぶ(明治～昭和初期)。	佐藤 園美
5	精神保健福祉の歴史	戦後の精神保健福祉の流れと現在の精神保健福祉分野のソーシャルワークについて学ぶ。	佐藤 園美
6	世界の精神保健福祉	海外での精神障害者の歴史について、イギリス、ドイツを中心に学ぶ。	佐藤 園美
7	世界の精神保健福祉	精神科病院を廃止した、イタリアのトリエステの取り組みについて学ぶ。	佐藤 園美
8	今後の精神保健福祉の課題	世界と日本の精神保健福祉の状況を比較しながら、今後の精神保健福祉について考える。 グループディスカッション レポート課題	佐藤 園美
9	ソーシャルワークの歴史と背景	ソーシャルワークの歴史的背景と発展過程を学ぶ。	福間 麻紀
10	ソーシャルワークの援助過程	ソーシャルワークの一般的な援助の援助過程について学ぶ。	福間 麻紀
11	ソーシャルワークのモデルとアプローチ	ソーシャルワーク援助で用いられるモデルとアプローチについて学ぶ。	福間 麻紀
12	スクールソーシャルワークの現状	スクールソーシャルワークの定義、活動目的、役割、スクールソーシャルワーカー活用事業を知る。DVD視聴「スクールソーシャルワーカーのしごと」	福間 麻紀
13	スクールソーシャルワークの対象者理解	不登校の実態と対応するソーシャルワーカーの支援の特徴について学ぶ。	福間 麻紀
14	スクールソーシャルワークの対象者理解	子どもの貧困の実態と対応するソーシャルワーカーの支援の特徴について学ぶ。 グループワーク	福間 麻紀
15	家庭・地域との連携	スクールソーシャルワーカーが行う家庭や地域との連携を学ぶ。	福間 麻紀

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
		レポート課題	

【評価方法】

レポート課題 (50%) レポート課題 (50%)

【備考】

教科書 : 使用しない。その都度プリントを配布する。

参考書 : ・社会福祉養成講座編集委員会編集「新・社会福祉士養成講座 相談援助の理論と方法 第3版」「相談援助の理論と方法 第3版」中央法規 2016
 ・日本学校ソーシャルワーク学会編「スクールソーシャルワーク養成テキスト」中央法規 2008
 他、必要に応じて提示する。

【学習の準備】

< 授業時間外学修 >

予習 (60~90分) : 各回のキーワードについて、参考書、関連書、インターネットなどで調べておく。

復習 (30分~60分) : 学習内容を振り返り、記憶定着をはかる。

【ディプロマ・ポリシー (学位授与方針) との関連】

心の問題にかかわる職業人として必要な幅広い教養と専門的知識を修得する、という臨床心理学科のディプロマ・ポリシーに適合している。

【実務経験】

福間 麻紀 : 社会福祉士、佐藤 園美 : 精神保健福祉士

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関や教育機関、相談支援機関におけるソーシャルワーカーとしての実務経験を活かし、社会福祉領域・精神保健福祉領域におけるソーシャルワークの基本的知識、姿勢、方法について、実践的な視点から講義・演習を行う。